

令和6年度 (書道Ⅱ) シラバス

教 科	芸 術	科 目	書 道 Ⅱ		
単 位 数	1	学 年	2	類 型	文 系
教 科 書	書道Ⅱ (教育出版)		/		
学習目標	書道の創造的な諸活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と深く関わる資質・能力を育成する。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	漢字の書 篆書の成立と変遷 篆書の古典 隷書の成立と変遷 隷書の古典	<ul style="list-style-type: none"> ・書体や書風と運筆との関わりについて理解する。 ・効果的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につける。 ・表現活動に主体的に取り組み、書のよさや美しさを味わって深くとらえる。
2 学期	漢字の書 草書の特徴 草書の古典 行書・楷書の古典 漢字仮名交じりの書 書の鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> ・古典の特徴と表現効果、書の伝統と文化、時代、風土、筆者とのかかわりについて理解を深める。 ・書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫する。 ・表現と鑑賞学習に主体的に取り組み、書のよさや美しさを感じ、意味・価値について考える。
3 学期	漢字の書 篆刻 (印の制作) 仮名の書 古筆に学ぶ 書の鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> ・意図に応じた個性的な表現について構想し、工夫する。 ・仮名の古筆の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉える。 ・書に関する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。

評価の観点及び内容、評価方法

	評価の観点及び内容	評価方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・書の表現の方法や形式、書表現の多様性について理解を深めている。 ・書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提出作品 ・課題プリント
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想し、表現を工夫している。 ・作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深くとらえている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提出作品 ・課題プリント ・鑑賞レポート
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に書の表現及び鑑賞の創造的な活動に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題プリント ・鑑賞レポート ・振り返りと自己評価